

平成 29 年 11 月 6 日

視覚特別支援学校長殿  
盲 学 校 長 殿  
関係機関所属長殿

筑波大学附属視覚特別支援学校長  
柿澤 敏文  
(公印省略)

筑波大学附属視覚特別支援学校  
第 14 回視覚障害教育研究協議会開催のお知らせ (第 2 報)

拝啓 晩秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、本校では、下記の要領にて第 14 回視覚障害教育研究協議会を開催いたします。本研究協議会は、視覚障害教育に関する今日的な課題を中心に、その教育に携わる諸先生方・指導員の方々とともに研究・協議することを目的としています。会の趣旨についてご理解いただき、関係教職員の方々にご周知いただきますとともに、派遣につきましてご配慮くださいますよう、よろしくお願いいたします。 敬具

記

1. 日 時 平成 30 年 2 月 17 日 (土) 8:30~16:00  
(受付 8:00~9:30, 午後の部のみ 12:30~13:00)
  2. 会 場 筑波大学附属視覚特別支援学校 (裏面の案内図をご参照ください。)
  3. 内 容
    - 午前の部 公開授業及び分科会  
実施部科 (1) 幼稚部・小学部 (特別学級を含む全学年)  
(2) 中学部・高等部普通科・高等部音楽科 (全教科)・専攻科音楽科
    - 午後の部テーマ別研究協議会
- 1 幼稚部：造形あそびの取り組みについて
  - 2 小学部：視覚障害のある児童が主体的に学ぶために
  - 3 小学部：特別学級在籍児童の実態把握と指導実践
  - 4 数学：単元の導入段階に必要な算数・数学的イメージ
  - 5 国語：中高生の国語教材の点字化について その 2
  - 6 社会：社会科における教材・教具の活用と指導法に関する研究
  - 7 理科：教材・教具の工夫と提示の仕方
  - 8 体育：フロアバレーボールの指導 その 3
  - 9 技術家庭：ものづくり (木工編)・仕上げ作業について
  - 10 音楽：表現につながる読譜・記譜の指導 その 3
  - 11 英語：文法指導について
  - 12 自立活動：中高生を中心とした点字指導について その 1  
一点字切り替え時の課題とその指導
  - 13 鍼灸手技療法科：理療教育とスポーツ障害の関わり  
～視覚障害者スポーツを中心に～ (終了)
  - 14 寄宿舍：食事のマナー  
～見られていることの意識付けを通して～

#### 4. 日程

2月17日(土)

8:00 8:30 9:30 10:30 11:30 12:30 13:30 16:00

【幼稚部】	受 付		公開保育	分科会 A.	昼 食	研究協議会 テーマ 1~12, 14	
【小学部】			10:15 1時限	11:15 2時限			分科会 B. C.
【中学部】							
【高等部】		1時限	2時限	3時限			分科会 D. ~N.
※1 【寄宿舍】							
【理法科】							本校理学療法科の 教育について

分科会 記号	幼稚部 小学部 中学部 高等部 専攻科音楽科	(11:30~12:30)	A. 幼稚部 B. 小学部 C. 重複教育 D. 国語 E. 社会 F. 数学 G. 理科 H. 体育 I. 技術 J. 家庭 K. 美術 L. 音楽 M. 英語 N. 自立活動
-----------	------------------------------------	---------------	---

受付については以下の通りです。ご参加の部の開始時刻前までに、受付をお済ませください。

8:00~9:30 (午後の部のみは 12:30~13:00)

※1. 寄宿舍は、研究協議会のみ行います。

※2. 理学療法科は、11:30~13:30に「本校理学療法科の教育について」紹介します。

5. 参加費 3,000円 (資料代2,000円, 昼食代1,000円)  
※昼食時を利用して各展示会等の見学ができます。

#### 6. 申し込み方法

同封の申込用紙に必要事項をご記入の上、12月8日(金)までに、郵送もしくはFAXにてお申し込みください。また、下記URLからも申し込むことができます。

URL <https://www.nsfb.tsukuba.ac.jp/kenken/appli.htm>

参加費3,000円は、同封の振り込み用紙に必要事項をご記入の上、お振り込みください。その際、振り込み用紙の「通信欄」に、「参加費〇名分」と明記してください。また、お支払いいただきました参加費につきましては、準備の都合上お返すことができませんが、欠席されました場合、協議会終了後に研究協議会実施要項ならびに資料集をお送りいたします。

振込先	ゆうちょ銀行
口座番号	00170-7-259538
加入者名	筑波大学附属盲学校研究・研修部

会場が手狭なため、各分科会及びテーマ別研究協議会への参加希望は、必ず第2希望までご記入をお願いいたします。また、研究協議会の一部で、内容上、定員を設けたものがあります。これらの場合、定員に達しますと第1希望以外へ参加していただくことになります。お早めのお申し込みとご理解をお願いいたします。なお、ご参加いただく分科会と研究協議会については、当日お渡しする名札に記載してご案内いたしますのでご確認ください。

## 7. 申込先

筑波大学附属視覚特別支援学校  
視覚障害教育研究協議会受付担当 山本 夏幹  
〒112-0015 東京都文京区目白台 3-27-6  
FAX 03-3943-5410

## 8. その他

- 宿泊につきまして、ホテル等の斡旋はいたしません。お手数ですが、各自でご手配ください。
- 当日、本校の記録として撮影等を行っておりますが、参加の皆様による写真及びビデオの撮影等につきましては、お断りいたします。ご協力をお願いいたします。
- 本研究協議会に関しましては、筑波大学附属視覚特別支援学校のWeb（ホームページ）にも情報を掲載しておりますので、是非ご覧ください。  
URL（ホームページアドレス）<http://www.nsfb.tsukuba.ac.jp/>
- インフルエンザ等感染症に関わる対応は国及び各地方自治体の指導に基づきますが、体調不良の場合は、ご来校をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- 荒天による影響や感染症の流行等のため、当日、学級閉鎖等の措置が必要となり、該当クラスの授業が実施できない場合がありますことについて、ご理解をお願いいたします。
- 体調不良等で当日欠席される場合は、受付時間（8:00～9:30）内に下記連絡先にお電話くださるようお願いいたします。  
連絡先：03-3943-5421（学校代表）

幼稚園部・小学部 公開教科・領域と公開テーマ

幼稚園部（9：30～11：15）

学年	保育	教室	担当	公開テーマ
3歳児・4歳児・ 5歳児	造形あそび	119	杉本 長谷川 三浦	感じて、触って、 楽しもう

小学部

A：盲クラス B：弱視クラス 2組：特別学級

1時限目（9：30～10：15）

学年	教科	教室	担当	公開テーマ
1年B	算数	111	佐 東	図を使って考えよう
1年2組①	自立活動	112	山 田	校内を探検しよう
1年2組②	算数	113	高 尾	長さくらべ
2年A・B	算数	110	浅 野	はこの形
3年A・B①	算数	108	本 田	三角形
3年A・B②	算数	109	宮崎善	かけ算
3年2組	算数	117	進	計算しよう
4年A・B	図工	268	佐 藤	楽しくつくろう
5年	音楽	219	塚田 他	音楽会に向けて
6年A・B①	算数	217	大 財	おもしろ問題にチャレン ジ！
6年A・B②	国語	218	佐々木	自分を振り返って

2時限目（10：30～11：15）

学年	教科	教室	担当	公開テーマ
1・2年	特別活動	160	股野 佐東 山田 高尾 浅野	英語で学ぶホップ・ステッ プ・ジャンプ
3年	音楽	219	塚田 他	音楽会に向けて
4年A・B	算数	215	小 川	広さを調べよう
5年A・B	算数	216	小 西	正多面形と円周の長さ
5年2組	国語・算数	113	森 嶋	点字と数量の基礎
6年A・B	社会	217	大 財	世界の中の日本

中学部・高等部 公開教科・領域と公開テーマ

1時限目（8：30～9：20） A（点字使用クラス） B（墨字使用クラス）

学 年	教 科	教 室	担 当	公開テーマ
中 1 A	美 術	2 5 3	鈴 木	針金彫刻
中 1 B	技 術 家 庭	2 5 1 2 6 1	飯 野 小美野 宮崎	木工の仕上げ 調理実習(加熱調理の基礎)

2時限目（9：30～10：20）

学 年	教 科	教 室	担 当	公開テーマ
中 1 A	自立活動	校 外	山口 藤谷 阪本 明比 佐藤ほ	学校周辺の歩行
中 2 A B	体 育	体育館	寺西 中田 山本	フロアバレーボール
中 3 A	理 科	3 6 4	浜 田	化学変化とエネルギー
高 1 α音	コミュニケーション 英語 I	3 6 1	大 橋	CROWN I Lesson 10 Good Ol' Charlie Brown
高 1 β	数学A	3 0 8	清 和	整数の性質 n進法
高 音 2	演奏研究	4 6 6	岩 城	2台のピアノによるアンサンブル

3時限目（10：30～11：20）

学 年	教 科	教 室	担 当	公開テーマ
中 1 A B	音 楽	3 1 7 4 1 9	岩城 熊澤 永山 名取 小野山	鑑賞に向けて：M. ラヴェル 作曲『ボレロ』
中 2 A B	社 会	2 1 1	丹治 青松	日本の諸地域 -地図の読み方を中心に-
中 3 A	数 学	3 6 6	内 田	三平方の定理
中 3 B	英 語	2 1 2	片 山	中学英文法の復習
高 2	体 育	体育館	原田 寺西 大滝 山本	フロアバレーボール

テーマ1	造形あそびの取り組みについて
幼稚部	

視覚に障害のある幼児にとって、手指による触察が情報収集の手段となります。手や指を使う機会は、生活やあそびの随所にあり、その力は養われていきますが、保育の領域では造形あそびによるところも多いと思われます。そこで、幼稚部の造形あそびの取り組みについて報告し、子どもたちが楽しめる造形あそびについて協議を行います。

テーマ2	視覚障害のある児童が主体的に学ぶために
小学部	

盲弱教育研究グループでは、2015年度から児童の体力・運動能力の向上を目指して研究を進めてきました。今年は3年目の報告をします。また、2020年度から実施される外国語活動および教科外国語の授業についても、本校の実践を通し情報交換を行い、児童が主体的に学べるよう協議を深めていきたいと思ひます。

テーマ3	特別学級在籍児童の実態把握と指導実践
小学部	

全国の盲学校では、在籍幼児児童生徒の多様化が指摘されています。本校の小学部特別学級においても、多様な実態の児童が在籍しており、発達段階や、児童の長所・課題を踏まえた指導が必要です。

今回の協議会では、本校より、実態把握を踏まえた指導事例や教材について報告し、情報交換などを行う予定です。

テーマ4	単元の導入段階に必要な算数・数学的イメージ
数学	

空間図形の単元では、直線や平面の位置関係、多面体における頂点・辺・面の位置関係などに注目しつつ、図形の特徴を考察していきます。

今回は、実際に立体を作ることを通して、多面体の見方の基礎となる頂点・辺・面の位置関係や空間図形そのもののイメージを作っていく過程を体験していただきます。それをもとに、空間図形の指導について協議します。

テーマ5	中高生の国語教材の点字化について その2
国語	

中高生の国語教材の点字化について、実例を交えながら協議します。

テーマ6	社会科における教材・教具の活用と指導法に関する研究
社会	

今年度の社会科のテーマは「触察・触察教材」に重点をおきます。

視覚に障害のある生徒が触って観察する場合の特徴や特性を正しく理解した上で、実際に教材を作成し、指導する場面で、触らせ方等を含め、どのような配慮が必要なのかを、実践的な形で協議したいと考えています。

テーマ7	教材・教具の工夫と提示の仕方
理科	

視覚障害生徒の特性に配慮した教材・教具の工夫の視点を考えるとともに、分かりやすい授業の進め方について検討します。

テーマ 8	フロアバレーボールの指導 その3
体育	

2017年度より開催された「全国盲学校フロアバレーボール大会(全国盲学校体育連盟主催)」で採用されている「日本フロアバレーボール連盟競技規則」に即したルールの下、基礎的な技能や戦術などの段階的指導について協議します。

備考：保健体育研究協議会に参加予定の方は、体育館シューズと運動着をご準備ください。

テーマ 9	ものづくり(木工編)・仕上げ作業について
技術家庭	

木材加工において設計通りに部品をつくり組み立て作業から仕上げまでについて、実践に基づき工程別に検討していきます。

テーマ 10	表現につながる読譜・記譜の指導 その3
音楽	

視覚障害のある児童・生徒に対して、音楽表現における楽譜の必要性をどのように伝えるか、さまざまな事例をもとに協議したいと思います。

テーマ 11	文法指導について
英語	

最初に、本校生徒を対象に行なった、中学レベルの文法理解度調査の結果と分析を行い、生徒がつかずきやすい文法項目に関して、グループに分かれ、生徒にとってどこが難しいのか、どうすれば分かりやすいのか、定着するのか等を話し合い、文法指導の方法について協議します。

テーマ 12	中高生を中心とした点字指導について その1
自立活動	一点字切り替え時の課題とその指導一

本校中・高等部における点字切り替え、併用生徒への点字指導についての様子を踏まえて、その指導方法や教材選定などについて協議します。

テーマ 13	(2017.10.20に終了しました) 理療教育とスポーツ障害の関わり ～視覚障害者スポーツを中心に～
--------	---

テーマ 14	食事のマナー
寄宿舎	～見られていることの意識付けを通して～

“人に見られていること”をどのくらい意識して生活しているのだろうか。本校寄宿舎の現状を踏まえつつ、食事のマナーに絞って協議・情報交換を行いたいと考えています。